

事業番号	07 06 01	事業改善シート (29年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■点検
事業名	信州地酒振興事業費	部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室		
		実施期間	H14 ~	E-mail	jizake@pref.nagano.lg.jp		
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)							
プロジェクト	1 次世代産業創出プロジェクト 9 信州ブランド確立プロジェクト						
施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 1-2 強味を活かした観光の振興 1-3 夢に挑戦する農業 1 成長産業の創出 1 選ばれる観光地域づくり 3 信州ブランドの確立とマーケットの創出						

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の日本酒酒蔵数80か所、ワイナリー数33か所(H28年度)</li> <li>県原産地呼称管理制度の創設H14</li> <li>信州ワインバレー構想の策定H25</li> <li>信州の地酒普及促進・乾杯条例の制定H27</li> </ul>	29年度決算額	49,528 千円
		職員数	4.00 人

**目指す姿**  
 県産日本酒やワイン等の地酒産業の振興に向けて、ワイナリーの集積を進めるとともに、醸造技術の向上や販路開拓を推進し、信州地酒の品質向上や消費拡大による地域活性化を進めます。  
 (主な実施内容: 県産の日本酒・ワインにおける醸造技術の向上支援事業、ブランド化への推進のため認定制度、PR事業 など)

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度		
予算額	前年度繰越	0	14,204									
	Aの財源	当初予算	50,710	15,330	53,985	49,856						
補正予算		14,204	8,553									
ト	合計(A)	64,914	38,087	53,985	49,856	①	県内のワイナリー数	32	33	34	36	達成
	一般財源	10,467	15,697	42,578	32,903	②	全国新酒鑑評会での金賞受賞数	12	11	15	10	未達成
	県債	0	0	0	0	③	信州日本酒の出荷量KL	11,027 (H26)	11,419 (H27)	11,400 (H28)	11,143 (H28)	未達成
	国庫支出金	14,204	0	10,207	9,723	④	県政モニターアンケートの原産地呼称管理制度認知度%	47.2	43.9	45	49.1	達成
概算人員費	職員数(人)	1.46	3.00	4.00	4.00							
	概算人員費(C)	12,083	23,742	32,408	32,408							
概算事業費(B(A)+C)		59,187	57,279	81,936	82,264							

**成果指標設定理由**  
 ① ワイン産地の形成に向けて、ワイナリーの集積を図る  
 ② 信州日本酒の知名度を高めるため、酒質の向上を図り、消費拡大につなげる  
 ③ 信州日本酒の出荷量の増加を図る  
 ④ 県産農産物の品質向上制度の有効性を高めるため、制度の周知を図る

**目標に対する成果の状況**  
 ① NAGANO WINEのブランド化への推進や、醸造技術向上支援等により、県内ワイナリー数が3社増加し目標を達成した。  
 ② 高度な醸造技術の習得には一定年数を要することから、H28.9月補正で着手した事業成果は、金賞受賞蔵数10蔵と目標に及ばなかった。  
 ③ 国内における日本酒消費量が減少する中で、前年並みの出荷量となり、目標には及ばなかったものの健闘はしている。  
 ④ 各種イベント等での積極的な制度PRにより、消費者等への周知が図れ、目標を達成できた。

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイン:ワイナリー起業希望者への支援の充実が必要</li> <li>日本酒:全国的な評価を高めるため、醸造技術の一層の向上が必要</li> <li>原産地制度:信州地酒のブランド化に向け認知度の向上が必要</li> </ul>	信州地酒(NAGANOWINE、日本酒)のブランド化を図るため、醸造技術の向上やPR等まで段階毎の支援を実施するほか、将来的な地理的表示保護制度(GI)の導入に向けた原産地制度の改革の取組等により、認知度の向上を図っていく。

### 3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		長野県原産地呼称管理制度運用事業	品質審査会による308品の認定の他、認知度及びブランド向上に向けたPRを実施	0.33	8,367	6,538	7,720
2		信州日本酒全国No1奪還プロジェクト事業	醸造専門家等の配置による指導体制の強化及び県育成酒米を使用し鑑評会金賞受賞を目指す4蔵への事業を実施	0.59	17,232	17,232	16,119
3		百花繚乱!信州日本酒PRプロジェクト事業	地酒の発信力強化のため、研修会を2回開催。PRの重要性や意識醸成を実施	0.59	1,245	1,245	1,971
4	1-1-2	しあわせ信州日本酒研究プロジェクト実現化事業	信州日本酒研究会の開催により、酒蔵へ12案を提案。また、提案を具現化する酒蔵7蔵に対し支援を実施	0.47	3,522	2,411	2,000
5	1-1-2	ワイン醸造技術支援事業	ワイナリー里親制度の活用や地域ワイン分析ラボの整備、醸造技術向上セミナーの開催等により、醸造技術向上への取組を実施	0.30	2,904	1,624	1,347
6		信州型醸造設備開発プロジェクト事業	醸造設備の県内製造を目指して、産学官による研究会を発足し、開発する設備の検討会などを実施(塩尻市振興公社)	0.52	1,200	963	1,000
7	9-2-3	NAGANO WINEブランド発信事業	首都圏での知名度向上と消費拡大を図るためプロモーション(NAGANOWINEFESinTokyo約740名参加)を実施	0.70	10,410	10,410	10,102
8		NAGANOWINEグローバルチャレンジ事業	国際コンクールへの参加支援や国際的な知名度向上に向け、世界的な有識者招聘(2名)による情報発信を実施	0.50	9,105	9,105	7,667
9		ナガノシールド情報発信事業	-	0.50	0	0	1,930
<b>合計</b>				<b>4.00</b>	<b>53,985</b>	<b>49,528</b>	<b>49,856</b>

## 事業改善シート附表

事業番号	事業名	信州地酒振興事業費				部局	産業労働部		課・室	日本酒・ワイン振興室		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト			備考 (H28事業番号)
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	
1	長野県原産地呼称管理制度運営事業	長野県原産地呼称管理制度運営	直接	制度運用のため、長野県原産地呼称管理委員会、品目別委員会及び官能審査委員会の開催、消費者や実需者へのPRの実施	品質審査会による308品の認定の他、認知度及びブランド向上に向けたPRを実施	計画通り ○	28,330	8,628	8,367	8,367	6,538	1-3,3			09-02-02
2	信州日本酒全国No1奪還プロジェクト事業	醸造指導体制の強化	委託	醸造技術向上のため、スーパーバイザー、分析従事者を配置し技術指導を実施	醸造技術向上のため、醸造専門家及び分析従事者を配置し、技術指導の実施や講習会を開催（長野県酒造組合）	計画通り ○	0	0	14,222	14,119	14,119				07-04-23
2	信州日本酒全国No1奪還プロジェクト事業	奪還プロジェクトに必要な設備整備	直接	-	-	-	0	0	13,012	0	0				07-04-23
2	信州日本酒全国No1奪還プロジェクト事業	出品試作酒、データ分析への支援設備の高度化、品評会出品支援	補助金	原料使用、分析機器使用等への補助	長野県の醸造好適米を使用した全国新酒鑑評会金賞受賞を目指す4蔵に対し事業を実施（大信州酒造（株）ほか3蔵）	計画通り ○	0	0	3,240	3,113	3,113				07-04-23
3	百花繚乱！信州日本酒PRプロジェクト事業	日本酒のPR強化に係る勉強会等の開催	委託	日本酒のPR強化に向けて、勉強会や研修会を開催	県内日本酒のPR強化に向けた研修会を2回実施（長野県酒造組合）	計画通り ○	0	0	3,000	1,245	1,245				
4	しあわせ信州日本酒研究プロジェクト実現化事業	しあわせ信州日本酒研究会による提案	直接	需要創出のため、しあわせ信州日本酒研究会から具体的な提案を実施	需要創出のため、信州日本酒研究会を開催し、酒蔵に向けた具体的な提案（12案）を実施作成した	計画通り ○	0	1,298	1,298	1,022	219	1-1-2	1-2,1		07-04-19
4	しあわせ信州日本酒研究プロジェクト実現化事業	しあわせ信州日本酒研究PJ実現化事業	補助金	提案を実現するため、具体的に取組む酒蔵への支援を実施	信州日本酒研究会の提案を実現するため、一体的に取り組む7蔵に対し支援を実施した（（株）薄井商店ほか6蔵）	計画通り ○	0	2,500	2,500	2,500	2,192	1-1-2	1-2,1		07-04-19
5	ワイン醸造技術支援事業	里親ワイナリーによる醸造技術研修	直接	醸造の知識と技術を習得するため、登録したワイナリーで実務研修を実施	醸造の知識と技術を習得するため、登録したワイナリーで2名の実務研修を実施	計画通り ○	833	831	725	725	65	1-1-2	1-2,1	725	07-04-13
5	ワイン醸造技術支援事業	醸造技術向上セミナーの開催	直接	-	-	-	76	76	0	0	0	1-1-2	1-2,1		07-04-13
5	ワイン醸造技術支援事業	技術顧問によるアドバイス	直接	ワイナリーの醸造技術向上を図るため、実績ある技術顧問が巡回やセミナーを開催	醸造技術の底上げを図るため、全6回の醸造技術セミナーを開催し、計130名が参加	計画通り ○	1,851	1,763	1,105	945	325	1-1-2	1-2,1	945	07-04-13
5	ワイン醸造技術支援事業	ぶどう仕込み試験	直接	個性あるワイン造りを推進するため、果樹試験場で栽培した導入品種等を工業技術総合センターで醸造	醸造用ぶどう赤白計10品種について小仕込試験及び官能評価を実施	計画通り ○	234	234	234	234	234	1-1-2	1-2,1	234	07-04-13
5	ワイン醸造技術支援事業	地域ワイン分析ラボの整備	委託	「ワイン分析ラボ」の効果検討等による他地域での波及に向けた研究	「ワイン分析ラボ」の効果や課題検討等による他地域での波及に向けた研究を実施（信州大学）	計画通り ○	0	0	1,000	1,000	1,000	1-1-2	1-2,1		07-04-14
6	信州型醸造設備開発プロジェクト事業	信州型醸造設備開発プロジェクト	補助金	醸造関連機器の県内開発を推進するため、研究会の活動を支援	醸造設備の県内生産を目指す中で、産学官による研究会を発足し検討会などを実施（塩尻市振興公社）	計画通り ○	0	0	2,000	1,200	963		1-2,1		
7	NAGANO WINEブランド発信事業	首都圏での情報発信	委託	NAGANOWINEのブランド化を推進するため、首都圏でPRイベントを開催	首都圏でPRイベント（NAGANOWINEFESinTokyo約740名参加）を実施、ラジオ放送（番組2回）による魅力発信を実施（長野県観光機構）	計画通り ○	0	0	9,700	8,700	8,700	9-2-3	1-2,1		08-02-05
7	NAGANO WINEブランド発信事業	観光業者向けPR	委託	NAGANOWINEの取扱い増加を促進するため、旅館ホテル、飲食店、報道関係者へのPRイベントを開催	旅館ホテル、飲食店、報道関係者へのPRイベントを県内2カ所（松本・軽井沢）で開催（NAGANOWINE応援団）	計画通り ○	10,808	0	800	410	410	9-2-3	1-2,1		08-02-05
7	NAGANO WINEブランド発信事業	ブックレットの制作	委託	一般消費者へ配布するため、ブラッシュアップしたパンフレットを作成	一般消費者へ配布するため、最新情報を掲載したパンフレットを1万部作成（NAGANOWINE応援団）	計画通り ○	6,437	0	1,500	1,300	1,300	9-2-3	1-2,1		08-02-05
7	NAGANO WINEブランド発信事業	NAGANO WINEホームページの運用	委託	-	-	-	2,141	0	0	0	0	9-2-3	1-2,1		08-02-05
8	NAGANOWINEグローバルチャレンジ事業	国際ワインコンクールへの参入支援	委託	NAGANOWINEの品質向上を促進するため、世界市場に影響のあるワインコンクールへの出品を支援	世界市場に影響のある国際ワインコンクール（10コンクール）を調査しワイナリーへ情報提供（信州大学）	計画通り ○	0	0	8,000	4,317	4,317		1-2,1		
8	NAGANOWINEグローバルチャレンジ事業	世界的なワイン有識者の招へい	委託	NAGANOWINEの世界への発信を図るため、世界のワイン界に影響のあるジャーナリスト等を招聘	世界のワイン界に影響のあるマスターオブワイン及びジャーナリストを2名招聘し、県内ワイナリー等の情報発信を実施（信州大学）	計画通り ○	0	0	6,500	4,788	4,788		1-2,1		
合 計							50,710	15,330	77,203	53,985	0	49,528		1,904	